



令和4年度 龍ヶ崎市立松葉小学校グランドデザイン

本県教育目標
ひとりひとりの能力を開発し
豊かな人間性をつちかう
じょうぶな身体をつくり たくましい心を養う
郷土を愛し 協力し合う心を育てる

小中一貫教育目標 自己実現を目指し努力する児童生徒の育成
一貫教育テーマ 共に学び合い、自己実現を図ろうとする児童生徒の育成
～豊かな人間関係と学びの確立を目指した一貫教育の在り方～

本市教育目標
知性に富み、心身共に健康で、意志の強い調和のとれた人間形成をめざして、一人一人を見つめる教育をすすめる

学校教育目標 豊かな心とじょうぶな身体をもち、共に学び合い
自己実現を図ろうとする児童の育成

校訓
自主創造
自創感謝

めざす児童・生徒像		
「心豊かで思いやりのある児童生徒」	「心身ともに健康でたくましい児童生徒」	「自ら学び自ら考える児童生徒」
◇感謝の気持ちを持ち、心を込めてあいさつできる子 ◇相手の身になって考え、互いに助け合う子 ◇地域や学校を愛し、夢をもって取り組むことができる子	◇基本的な生活習慣を身に付け、健康で安全に生活できる子 ◇進んで運動し、体力づくりに意欲的に取り組む子 ◇目標をもって、最後までやりぬく	◇自分で考え判断し、 自信をもって 表現する子 ◇学習の仕方が分かり、自らの課題に意欲的に取り組む子 ◇基礎・基本を確実に身に付け、力を伸ばす子



経営方針：新しい学校生活の定着に努め、子供・教師・保護者が互いに信頼し合える学校づくり **～学校が楽しい100%～**

組織目標：『共に学び合う児童の育成 ～龍の子人づくり学習を基盤として～』 ◇笑顔・夢・自信・感謝があふれる学校◇



◇豊かな心づくり◇

【学級経営・心の教育の充実（認め合い）】
○感謝の気持ちを持ち、あいさつする子

- ・所属の喜び、夢や希望を大切に学級経営の推進
- ・人権教育の充実と温かい人間関係づくりの推進
- ・心のこもったあいさつの励行
- ・**自分の気持ちを相手に伝える表現力の育成**
- ・**学校教育活動と道徳の授業との関連**

☆数値目標

- ・顔を上げ、進んであいさつできる児童90%
- ・「学校が楽しい」児童100%
- ・黙って掃除ができる児童90%
- ・決まりを守って生活できる児童90%

◇健やかな身体づくり◇

【保健指導・体育指導の充実（高め合い）】
○進んで運動する子

- ・**早寝・早起き・朝ごはんの習慣づくり**
- ・体育授業時のラジオ体操の導入
- ・投力・筋力・跳躍力の向上
- ・クラス全員遊び、縦割り班活動
- ・ノーチャイムデー、ノーメディアデーの設定

☆数値目標

- ・朝ごはんを食べてくる児童 100%
- ・体力テストA+Bの割合 60%
- ・休み時間外で遊ぶ児童 80%
- ・体育の授業時のラジオ体操 毎時間

◇確かな学びづくり◇

【授業の充実（学び合い）】
○よく考え、自ら学び、表現する子

- ・個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実
- ・自分の考えを伝え合う力を高める指導の工夫
- ・積極的なICT機器活用でGIGAスクール構想の充実
- ・**毎時間の育てたい力提示(ゆめ学習・みらい学習)**
- ・ノート指導の工夫・教科担任制の工夫

☆数値目標

- ・「学習内容がよく分かる」児童 90%
- ・「授業中、自分の意見が言える」児童90%
- ・「教師や友達の意見をよく聴き、話し合うことができる児童95%
- ・50冊の読書達成児童100%



◇特別支援教育の充実◇

【支援体制の充実（支え合い）】

- ・松葉スタイルによる授業展開
- ・必要性に応じた支援と指導の充実
- ・保護者、関係機関等との連携
- ・チームサポートの推進・**支援会議の充実**
- ・**全教職員で取り組む温かい特別支援教育**

◇開かれた学校づくりの推進◇

【連携・協力の充実（ふれ合い）】

- ・教育活動の積極的な公開（HP、便り、メール）
- ・地域力や外部人材を活用した教育活動の工夫
- ・学校評価の充実
- ・**スクールサポーターとの連携・充実**
- ・**地域貢献・地域連携**

◇教職員の専門性の向上◇

【研修の充実（磨き合い）】

- ・**1人1台端末の効果的な活用**
- ・**OJT研修・ミニ研修の充実**
- ・教員評価の効果的な活用・**つなぐ発問の工夫**
- ・サービス規律の徹底、コンプライアンス意識の向上
- ・**人権教育を基盤とした学級経営の充実**



《小中一貫教育の充実◇心と学びの連続性》

- ・龍の子人づくり学習と各教科等との関連を図る教育の実践
- ・長山中学校区小中一貫教育による学びの連続性の確立（9年間を見通したカリキュラムの構築）
- ・交流活動を通じた連携・協力（1年生生活科交流 5年生共同宿泊学習、6年生の交流活動）
- ・キャリア教育、シティズンシップ教育を核とした教育活動の充実 龍の子人づくり学習の確かな実践

《働き方改革》

- ・働き方改革推進による、研修時間及び教材研究の時間の十分な確保(勤務時間外在校時間 月 45 時間以内、年間 360 時間以内 100%)

